

★その清掃方法で本当に綺麗になってますか？ 無駄にお金をかけていませんか？
 作業員への指導は適切ですか？ 現場担当者・管理者のためのクリーン化“実務書”です！

クリーンルームだけに頼らない 本当のクリーン化技術

【本書のポイント】

- ▼現場を見据えたクリーン化のノウハウが満載！ 他書には無い、「非」クリーンルームでのクリーン化方法も！
- 異物、塵埃の発生・動き ●発塵 ●クリーンスーツ ●清掃の基本
 - クリーンルームに頼らないクリーン化技術 ●非クリーンルームのクリーン化ガイドライン・チェック項目
 - 持ち込み品の管理、設備の配置と留意点項目・保全 ●作業員教育の重要項目 ●衛生管理 ●6Sの徹底方法

○発行 2015年10月 ○定価 40,700円(税込(消費税10%)) ○体裁 B5判ソフトカバー 227ページ+画像CD

【執筆者】クリーンサイエンスジャパン 代表 工学博士 園田 信夫 先生

※三菱電機(株)にて分析技術センターの立ち上げ後、分析センター長、品質技術部長を歴任。

先端クリーン化技術の開発、アSEMBリのクリーン化、静電気対策に従事。関連セミナー講演を多数。

第1章 クリーン化技術の基本となる考え方 1 クリーン化技術の目的 2 塵埃対策に対する考え方 3 語源で見る塵埃と清浄の大きさと持つ意味 4 塵埃・異物の大きさの定義 5 PM2.5に見る、浮遊粒子の形状 6 SPMとPM2.5 7 除塵対象の大きさのイメージ 8 クリーン化の4原則 9 クリーンルームの簡単なイメージ 10 クリーンルームの表示	第3章 発塵性の評価データとその意味 第4章 無塵服からの発塵 1 無塵服各部からの発塵 2 組立工程の2ピース無塵服からの発塵 3 市販の高清浄度のクリーンルームに対応する無塵服 4 各作業動作で発生する無塵服内外の圧力差 5 アメニティを追及したコンボジット系無塵服の評価 6 無塵服の各部からの発塵 7 自宅洗濯を前提とした洗濯時の発塵評価 8 導電性無塵服の洗濯回数と表面抵抗値の変化	第8章 製造現場でのクリーン化技術 1 持ち込み品の管理 2 ゴミ(塵埃)の目つきやすいところ 3 装置と設備の配置と注意点 4 製造装置や関連設備で注意項目と保全 5 現場で役立つクリーン化標語 6 非クリーンルームのクリーン化改善事例 7 改善すべき作業員の服装および足の置き方 8 簡易ミニエンブースの導入事例	第10章 6Sの見直しと新6S 1 6Sの定義と見直し 2 新6Sの定義に基づく整理とは 3 新6Sの定義に基づく整頓とは 4 新6Sの定義に基づく躰・習慣とは
第2章 異物や塵埃の動き 1 製造現場で見かける異物・塵埃 2 非クリーンルーム内へ侵入する塵埃 3 塵埃の6大特徴 4 塵埃の発生由来と付着・吸着の形態 5 作業環境での発塵源 6 どの大きさの塵埃・異物が見えるかのイメージ 7 パーティクル(塵埃)発生のイメージ 8 通行人数と塵埃付着数 9 クリーンルームでも大きな塵埃は問題 10 塵埃の大きさと相関性 11 各気流速度における塵埃の落下と移動 12 粒子の大きさによる落下時間 13 浮遊塵埃の運動方程式 14 気流による渦の発生 15 扉の開閉による気圧の変化 16 錆びた金属棒からの金属片の落下	第5章 拭き取り材について 1 拭き取り材の基本 2 ワイピングクロスを選定のポイント 3 織布タイプのワイピングクロスの特長 4 マイクロファイバータイプの形状と帯電 5 マイクロファイバータイプの拭き取り性能 6 屋外曝露時付着異物の拭き取り除去率	第9章 作業員の教育 1 クリーン化に求められる姿勢 2 クリーン化教育の重要項目 3 クリーンルームに入ってはいけない人とは 4 作業員の衛生管理の基本 5 クリーンルームの日常管理 6 クリーンルームでの災害	第11章 作業員とのコミュニケーション 第12章 清掃の基本 1 清掃の基本と考え方 2 清掃の種類と用具、評価 3 掃除方法の基本 4 清掃のその他のチェックポイント 5 掃除の原則と周期 6 各拭き取り方法の効果 7 一方向と往復拭き取りの違い 8 清掃後の異物・塵埃のチェック 9 LED光源を用いた異物・塵埃の見え方 10 塵埃のモニタリングおよび可視化の方法
	第6章 静電気について 第7章 クリーンルームに頼らないクリーン化技術 1 クリーンルームだけに頼らないクリーン化の基本 2 クリーンルームと一般作業室との比較 3 最低限のクリーン化設備について 4 非クリーンルームでのクリーン化アプローチ 5 クリーンルームのないクリーン化のガイドライン 6 SPCクラスとWRCの関係 7 非クリーンルームのクリーン化対策のガイドラインに基づく実施項目		第13章 クリーン化社内改善委員会について

※紙面の都合上、一部割愛しております。

詳しくはウェブでご確認くださいませ！

<http://www.johokiko.co.jp/publishing/BC151002.php>

★書籍申込書

FAX : 03-5740-8766、または、→ <https://johokiko.co.jp/publishing/BC151002.php>

※FAX番号はくれぐれお間違えの無い様お願い致します。

(書籍申し込み要領)

- ◎右記入の上、FAXでお申込を承ります。
- ◎お申込書を確認次第、書籍、請求書および振込要領をお送りいたします。
- ◎未発刊の書籍をお申込の場合、申込書を確認次第、受領書をお送りいたします。発刊時に弊社より書籍、請求書および振込要領をご送付いたします(送料は弊社負担)
- ◎お支払いは請求日翌月末日までに、銀行振込にてお願いいたします。原則として領収証の発行はいたしません。
- ◎振り込み手数料はご負担ください。
- ★ <https://johokiko.co.jp/> の申込みフォームからも承ります！

書籍HP 【BC151002】		冊数	___冊	※記入の無い場合は1冊
クリーンルームだけに頼らない本当のクリーン化技術 書籍				
会社名				
所属部課・役職等				
申込者氏名		TEL	FAX	
E-MAIL		上司役職・氏名		
住所				
備考				
ご案内をご希望の場合は今後の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) <input type="checkbox"/> e-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送				

ご連絡頂いた、個人情報は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先 policy@johokiko.co.jp